

未収穫イネすき込みほ場における水稲の生育状況について(第一報)

◆◆生育概況◆◆

昨年9月の関東・東北豪雨災害により稲わら流入や未収穫の稲をすき込んだほ場の生育状況についてお知らせします。

調査したほ場の生育は、草丈が高く葉色が濃いほ場が一部見られましたが概ね順調です。全体的な傾向として、葉色はやや濃い目で推移しています(表1, 表2)。

表1 災害ほ場の調査結果(平成28年6月21日現在)

品種	調査地点 (土地改良区)	調査ほ場の被害状況	田植日 (月/日)	草丈 (cm)	茎数		葉色 (葉色板)	栽植密度 (株/m ²)
					(本/株)	(本/m ²)		
コシヒカリ	茨城南総	未収穫イネ, 稲わら流入	5/17	40.9	35.6	641	4.7	18.0
		八幸	5/1	55.3	27.2	412	3.9	15.2
	長井戸沼	稲わら流入	5/17	55.8	34.4	620	4.8	18.0
	長井戸沼	稲わら流入	5/15	49.5	30.6	464	4.5	15.2
	鶴戸沼	未収穫イネすき込み	5/5	68.1	32.1	594	4.5	18.5
	鶴戸沼	未収穫イネすき込み	5/5	65.5	29.5	545	4.5	18.5
	鶴戸沼	収穫後, ほ場水没	5/4	60.1	33.0	611	4.3	18.5

表2 通常ほ場の調査結果(平成28年6月20日現在, 定点ほ場)

品種	調査地点	田植日 (月/日)	草丈 (cm)	茎数		葉色 (葉色板)	栽植密度 (株/m ²)	
				(本/株)	(本/m ²)			
コシヒカリ	坂東市	4/22	59.6	32	587	4.0	18.5	※五霞を除き, 収穫前後に水没
		(4/23)	(58.6)		(599)	(3.9)	(17.3)	
	境町	5/2	57.2	43	602	4.0	13.9	※()内は 過去2~5年間の平均値
		(4/26)	(56.5)		(517)	(4.2)	(13.6)	
五霞町	5/7	61.9	32	513	4.3	15.9	※()内は 過去2~5年間の平均値	
(5/6)	(55.3)		(468)	(4.5)	(15.6)			
古河市	5/20	41.3	18	335	4.7	18.5		
		(45.7)		(458)	(4.8)	(18.3)		

◆◆今後の栽培管理◆◆

過剰分けつ抑制, 倒伏防止, ガス抜き(根の活力維持)のため, 中干しを継続してください。

※過剰分けつ抑制のため, 最高分けつ茎数 600 本/m²(畦間 30cm×株間 18cm で 32 本/株)以上のほ場は中干しを強めに行いましょう。

※中干し終了の目安

田面にひびが入り, 葉色が薄くなったとき(葉色板で 4.0 程度)



中干し田面の様子

◆◆その他◆◆

坂東普及センター管内のコシヒカリ栽培ほ場において, イネツトムシ(第1世代幼虫)の被害が例年より多く確認されています。イネツトムシは葉色の濃いほ場で被害が集中するため, 今後発生する第2世代幼虫(6月下旬~7月上旬)に注意し, 必要に応じて薬剤散布を行ってください。